

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願い

聖隸浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	頭頸部がんで化学放射線療法を施行する患者に対して 管理栄養士の介入が与える影響を調査
研究責任者	聖隸浜松病院 栄養課 森恵里
研究実施体制	聖隸浜松病院 栄養課
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 h ~ 2030年3月31日
対象者	2023年4月～2030年3月までの間に当院耳鼻咽喉科で入院にて化学放射線療法を施行し、かつ栄養指導を行った患者さん
研究の意義・目的	がん治療の支持療法の1つとして栄養管理が挙げられます。これまで退院後の食事について支援が行われておらず、継続的な栄養介入が実施されていませんでした。栄養支援体制を分析することで、より効果的な栄養介入の方法について検討するため本研究を計画しました。
研究の方法	【方法】対象患者さんについて、患者背景（年齢・性別・家族構成・入退院時と退院半年後までの体重・体重変化率・入退院時と退院半年後までのBMI・原発部位・病期分類・在院日数・栄養投与経路・完遂人数）、入退院時と退院半年後までのGLIM・MUSTによる栄養評価、入退院時と退院半年後までの血液生化学検査、入院時・入院中・退院時・退院半年後までの栄養摂取量の変化、入退院時と退院半年後までの食形態の変化（日本摂食嚥下リハビリテーション学会の嚥下調整食分類2021に準じて分類）、多職種連携の有無、有害事象の有無とCTCAEによる評価、退院後の栄養食事指導の調査を実施し、集計と分析を行います。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に 係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隸浜松病院 栄養課 (氏名)森恵里 TEL:053-474-2222(代表) 9:00～17:00 平日